

# 特集 “良コストvsパフォーマンス” スコッチウイスキー この夏の“がぶ飲み”銘柄を探そう！

バーテンダーさんが自分用に取りおいているような、“安いけれども実は美味しい”ブレンデッドウイスキーが存在します。ハイボールやロックで気軽に楽しめそうな銘柄をさがしてみました。定番といわれるものから、ちょっと珍しいものまでいろいろあります。お気に入りの1本を見つけたら、是非、この夏、ご自宅でもお楽しみください。

ブレンデッド・モルト・スコッチウイスキー お好きなだけ  
会費2500円（おつまみ付き・飲み方は自由）

6月21日(金)・22(土)、28(金)・29(土) 他の日も応相談  
17:00 - 20:00 事前連絡要 於: Café & Bar 朝堂院



種類の異なる炭酸水でハイボールの飲み比べもできます！



女性ブレンダーの傑作  
ワインの様に飲めるウイスキー

JOHNNIE WALKER  
BLENDER'S BATCH  
WINE CASK BLEND

女性ブレンダー Aimee Gibson が提案した、ワイン樽後熟成のウイスキー。彼女のサイン入り。食事と一緒に飲めることを目指したお洒落な一本。ほのかにボルドーの赤ワインのような風味がひろがります。ワイングラスで、水割りやハイボールがおすすめ。

自家飲みの定番

DEWAR'S  
WHITE LABEL



バーテンダーさんの自家飲みの定番中の定番。甘み、スモーキーさ、こく、余韻、すべてがバランスが取れています。濃い目から薄目まで、あらゆるハイボールに対応できます。喉を潤すのに最適の1本です。勿論、ハイボールが超おすすめです。

本場で家飲みNo.1

THE  
FAMOUS  
GROUSE



スコットランドで一番売れている「家飲み用」ウイスキー。製造元は、あのマッカランやハイランドパークを所有しており、良い原酒がたっぷりと使用されている。強いコクと余韻がマッカランを彷彿とさせる。ストレートか濃いハイボールがおすすめです。

バーボン風  
焦がし樽

BALLANTINE'S  
BARREL  
SMOOTH



内側を丁寧に焼き上げたアメリカンオークの樽で専用ブレンドされた原酒をフィニッシュ。バニラやキャラメルを思わせる甘さと微かなスモーキーさ。ロック、ストレート、ミストなどで。

日本限定

TEACHER'S  
SELECT



穏やかで柔らかなスモーキーさが特長の日本限定品。サントリーのブレンダー監修のもと、日本人の味覚を意識して特別に香味開発したブレンデッドウイスキーである。味わいは、ハイボールで真価を発揮する。

CLAYMORE



両手持ちの大剣の名前を戴く、骨太なウイスキー。コク、スモーキーさ、スパイシーさのバランスが良い。ハイボールまたはオンザロックがおすすめ。

WINCHESTER



Label5やグレンマレイで有名なフランスのLa Martiniquaise社の傘下であるらしい。潮、スパイス、スモークが効き、余韻もある。ストレートまたはハイボール。「がぶ飲み」OK。

INVER  
HOUSE



ノックドゥ、スパイバーン、オールドブルトニーなどの蒸留所を所有する会社のブレンデッドウイスキー。柑橘系の爽やかな香り。クリーミー。ハイボールでどうぞ。

NEVIS  
DEW



1825年にハイランドで創業したベン・ネヴィス蒸留所の製品。ニッカに買収され、現在、アサヒビール傘下。ブレンデッドウイスキーは日本でのみの商品。潮、トフィー、余韻。ストレート、ロック、ハイボールで。

ISLE OF  
SKYE 12



スカイ島生まれのブレンダーによる。モルトはスペイン産も使われて旨口。オーク樽で寝かした逸品。コク、甘みと厚みがある。加水すると爽やかな柑橘系。Twicupで。